

# つくろう われらの未来宣言 —未来につなげたい新潟の魅力—

高学年虹の輪 1月～2月 60Q (20時間)  
附属新潟小学校 教諭 越村 尚貴

## 1 目指す姿

- 「木山さんと肥田野さんは人の喜びが自分の喜びになることを原動力として、新潟市を盛り上げる活動に取り組んでいた。私も委員会で全校の人のために活動して喜んでもらいたい」等、木山さんと肥田野さんの活動の原動力に共感し、自分に結び付けて考える子どもを目指す。
- (1) 「**中核的な学習内容**」: 自分らしい生き方(地域社会にかかわる木山さんと肥田野さんの活動の原動力を自分に結び付けて見いだした考え)
- (2) 「**学びをつなぐ力**」: ①比較するすべを用いて、地域社会にかかわる木山さんと肥田野さんの活動と自分たちの活動との違いに気付き、活動の目的についての問いをもつ力  
②関係付けるすべを用いて、地域社会にかかわる木山さんと肥田野さんと、現在や将来の自分とを結び付けながら自分らしい生き方を見いだす力
- (3) 「**学びをつなぐ力**」の有用性の自覚: 木山さんと肥田野さんと、自分を関係付けて考えることで、二人の活動の原動力に共感できたり活動をよりよく見直すことができたりするという自覚

## 2 単元の計画

	【学習活動】☆つなぐ力	【働き掛け】	Q
一 次	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北陸新幹線が開通した影響について考える。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸新幹線が開通して、金沢市の観光着がすごい勢いで増えている。</li> <li>・北陸新幹線の影響で、今まであった新潟と金沢を結ぶ特急列車がなくなった。</li> </ul> </li> <li>○ 木山さんの話を聞いて、新潟市をもっと盛り上げなければいけないという課題をもつ。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◎ <b>新潟市の観光客が減るかもしれないのに、開港150周年に向けて新潟市を盛り上げなければいけない。もっと新潟市の魅力を発信したい。</b></p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新潟市の魅力を考え、PR活動に取り組む。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟市だけではないけど、お米や魚など食べ物がおいしい。</li> <li>・今まで学習でかかわってきた、野内さんの「まち歩き」や石田さんの「みんなの花火エボリューション」も新潟市の魅力と言えるのではないか。</li> <li>・iPadでPR動画を作りたい。</li> </ul> </li> <li>○ 自分たちが企画した新潟市の魅力を発信する活動を振り返る。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・動画はよいものができたけど、それを見て新潟市の観光客が増えるかどうかまでは自信がない。</li> <li>・肥田野さんにPR活動を評価してもらえて嬉しい。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 2015年に開通した北陸新幹線開通に関連した資料を提示する。</li> <li>◆ 新潟駅南地区で地域活性化の活動に取り組んでいる木山さんから、北陸新幹線の影響で観光客が減るかもしれないこと、新潟市は2019年に開港150周年を迎えることを話してもらおう。</li> <li>◆ 新潟市の魅力を考える活動を設定する。</li> <li>◆ 木山さんと同じように新潟駅南地区で地域活性化の活動に取り組んでいる肥田野さんに、自分たちが考えた新潟の魅力PR活動をみてもらう。</li> </ul>	24 Q 8 時間

二次	<p>◎ 自分たちは新潟市にもっと観光客を集める企画を考えたけど、肥田野さんたちの活動は観光客を集めるためだけではない。自分たちの活動を見直した方がよいのではないか。</p> <p style="text-align: center;">★つなぐ力①</p> <p>○ 実際にWhat's NIIGATAの巨大モニュメントが設置されている場所へ行き情報収集する。</p> <p>○ What's NIIGATAの巨大モニュメントは、観光客の人のためにあるのではなく、新潟の人に魅力を問い掛けるためにあることが分かった。</p> <p>○ 今までの企画は観光客を増やすことを目的にしていたけれど、新潟市の人たち自身に新潟の魅力を考えてもらう企画を考えたい。</p> <p>○ 観光客を増やせばよいと考えていたけれど、活動をしていると新潟市の人たちが新潟の魅力を知ることが大切だと思うようになった。</p>	<p>◆ 肥田野さんら志民委員会の人たちの思いが顕著に表れているWhat's NIIGATAの巨大モニュメントの活動（「対象①」）を提示し、その目的を問うた後、肥田野さんらの活動と自分たちが考えたPR活動との違いを考えさせる。</p> <p style="text-align: right;">【働き掛け1】</p> <p>◆ What's NIIGATAの巨大モニュメントの目的が何なのかを調査する活動を設定する。</p> <p style="text-align: right;">【働き掛け2】</p> <p>◆ What's NIIGATAの巨大モニュメントを見に行ってみて分かったことを問い、新たな活動を考えさせる。</p> <p style="text-align: right;">【働き掛け3】</p> <p>◆ 活動を通して何がどのように変化したかを問う。</p> <p style="text-align: right;">【働き掛け4】</p>	30 Q 10 時間
三次	<p>○ 木山さんと肥田野さんが話した「人の喜びが自分の喜びになる」という活動の原動力に共感した。自分も活動してみても同じことを感じた。</p> <p style="text-align: center;">★つなぐ力②</p> <p>○ 木山さんと肥田野さんは新潟を盛り上げる活動を通して、人の喜びが自分の喜びになって活動していた。私も委員会などでそのように活動していきたい。</p> <p style="text-align: center;">★つなぐ力②</p>	<p>◆ 職業ではないにもかかわらず、木山さんと肥田野さんがWhat's NIIGATAの巨大モニュメントの活動に取り組む原動力（「対象②」）を聞く場を設定し、気付いたことを問う。</p> <p style="text-align: right;">【働き掛け5】 (1日目)</p> <p>◆ 木山さんと肥田野さんと共に活動することを通して、活かそうなことを問う。</p> <p style="text-align: right;">【働き掛け6】 (2日目)</p>	6 Q 2 時間

### 3 内容の関連

